

エンジン(ロープ)ウインチの安全な使い方

<作業手順>

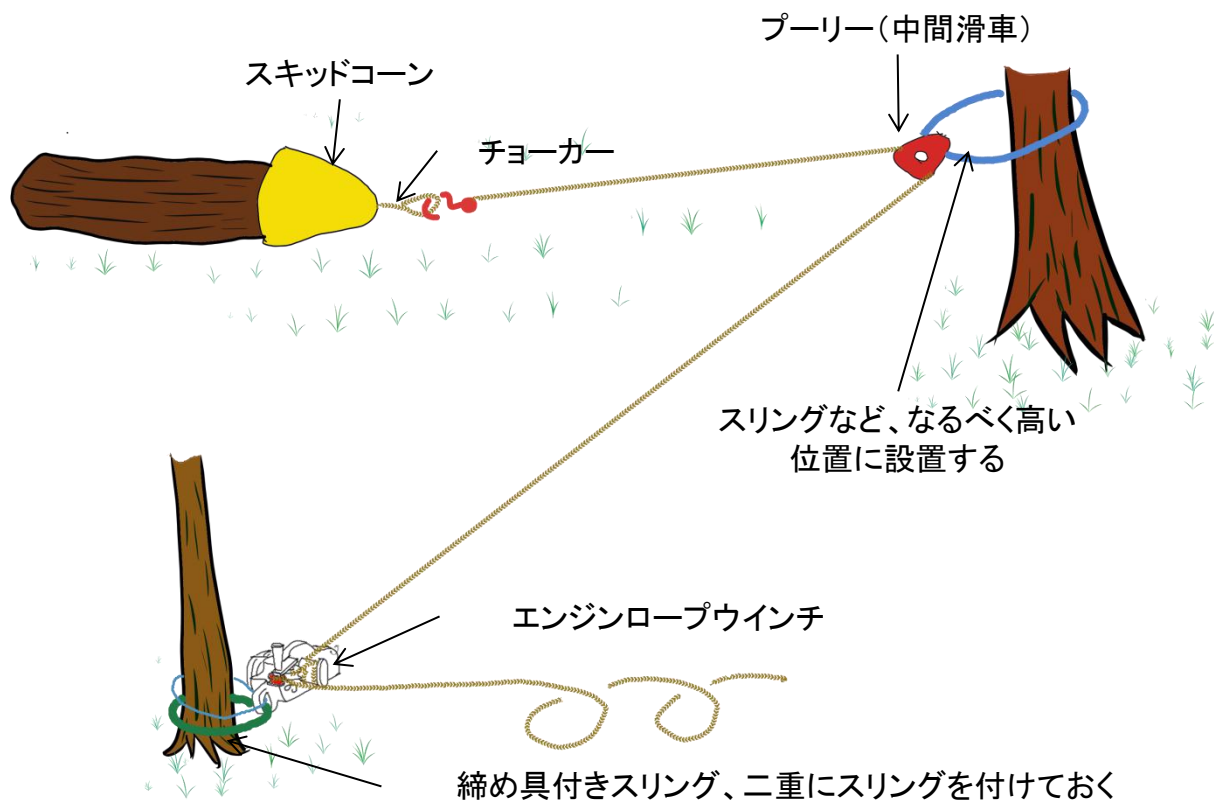
- ① 搬送ルートを決める(中間滑車の位置も)
- ② エンジンウインチを締め具付きスリングベルトなどで固定する(安全対策として、スリングを付けておくこと)安全上は予備のロープを掛けるのが良い
- ③ 丸太にチョーカー(ワイヤまたはロープ)を掛ける
- ④ 丸太の頭にスキッドコーンを付ける
- ⑤ ロープを配置する(丸太→中間滑車→エンジンロープウインチ→ロープ引手(人))
- ⑥ エンジンウインチにロープを巻き付ける
- ⑦ エンジンウインチのエンジン起動
- ⑧ 牽引する対象物が観える方向から、ロープを引き、テンションを掛ける(アクセルが動きやすい方向に引く)

※ロープ外すとき、緩めるとき

1. エンジンを切る
2. ロープを緩める、の手順を守る事

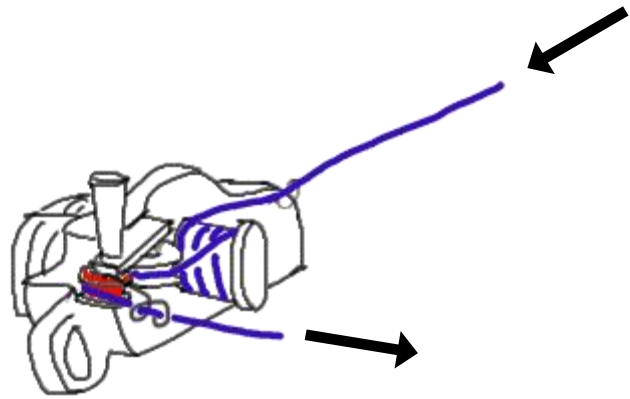
安全 ;ロープとドラムの中に指や手を挟まれないように、ロープラインの修正の時はエンジンを止めて作業する

取り扱い全体図





ロープの通し方



道具類

シャックル



アルミプーリーとINOXプーリー



二種類とも横にスライドさせて、ロープを通す。赤色プーリーはロックボタンを引き上げて回しUNROCKにして横にスライドする。

締め具付きスリング



図のように直線に伸ばした状態がアンロック＝スリングが緩む。作動部の動きが良くなるように適時、給油する。



注意！：ロープウインチを使っても、スキッドコーン無しでは牽引が重たい！

参考； 丸太へのワイヤ掛け/道具類

トチカン(リング付きクサビ)



チョーカーワイヤー



樹脂製ロープチョーカー



スリング



スキッドコーン



丸太の頭に取り付けて、抵抗を少なくする

丸太へのワイヤ掛け/使い方

